



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 森下仁丹 株式会社  
コード番号 4524 URL <http://www.jintan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員  
四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

(氏名) 駒村 純一  
(氏名) 武貞 文隆

TEL 06-6761-1131

配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,520	8.6	116	—	136	—	114	—
25年3月期第1四半期	2,320	11.6	△99	—	△82	—	△68	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 153百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △78百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	5.61	—
25年3月期第1四半期	△3.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	12,807	8,046	62.8
25年3月期	12,867	8,045	62.5

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 8,046百万円 25年3月期 8,045百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	7.50	7.50
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,400	12.8	200	—	200	—	180	—	8.85
通期	12,000	23.9	600	118.0	600	45.4	540	41.7	26.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	20,750,000 株	25年3月期	20,750,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	405,116 株	25年3月期	404,548 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	20,345,191 株	25年3月期1Q	20,347,026 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は当月7日に終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、政府によるデフレ脱却と経済再生に向けた金融緩和や成長戦略の期待感から円安・株高が進行し、輸出企業を中心に緩やかな回復傾向が見られました。但し、雇用・所得水準の先行き不安、円安による輸入品価格の上昇及び海外経済の減速懸念から、実体経済は力強さに欠ける状況となっております。

当社グループの属する業界も、健康意識の高まりが持続し、新政権による規制緩和への期待感は大いなもの、消費者の生活防衛意識による価格選好意識の高まりや相次ぐ異業種を含む大手企業の新規参入など当社グループを取り巻く環境は依然として厳しいものとなっております。

このような状況のなか、当社グループとしては、創業120周年を迎え「伝統に縛られず、伝統を活かす」を理念に「伝統と技術と人材力を価値にする」をビジョンとして期初から積極的な諸施策・諸活動を展開しております。その結果、売上高は2,520百万円と前年同四半期と比べ200百万円(8.6%)の増収となりました。

利益面においては原価率の低減が寄与し、売上総利益は1,326百万円と前年同四半期と比べ62百万円(5.0%)の増益となりました。またプロモーション費用の効率化に徹したこともあり、営業利益は116百万円と前年同四半期と比べ215百万円の増益となり、さらに営業外損益を加えた経常利益は136百万円と前年同四半期と比べ218百万円の増益となり、四半期純利益は114百万円と前年同四半期と比べ182百万円の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① ヘルスケア事業

当セグメントにおきましては、OTC医薬品・医療器具が好調に推移しましたが、主力商品「ビフィーナ」を中心とした健康食品群は苦戦を強いられました。その結果、ヘルスケア事業の売上高は1,696百万円と前年同四半期と比べ38百万円(2.3%)の増収となりました。

損益面では、プロモーション費用の効率化に徹したこともあり、セグメント利益は60百万円と前年同四半期と比べ165百万円の増益となりました。

#### ② カプセル受託事業

当セグメントにおきましては、医薬品分野のカプセル受託は引き続き順調に推移し、フレーバー等新規受託先の増加もあり、その結果、カプセル受託事業の売上高は808百万円と前年同四半期と比べ162百万円(25.1%)の増収となりました。

損益面では、産業用等の新規分野での研究開発負担等経費の増加がありましたが、セグメント利益は57百万円と前年同四半期と比べ44百万円(371.7%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、12,807百万円と前連結会計年度末と比べ59百万円(0.5%)の減少となりました。総資産の内訳は、流動資産が3,869百万円と前連結会計年度末と比べ233百万円(5.7%)の減少となり、固定資産が8,938百万円と前連結会計年度末と比べ173百万円(2.0%)の増加となりました。流動資産の減少の主な要因は、現金及び預金の減少によるもので、固定資産の増加の主な要因は、カプセル製造機械装置の増加によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、4,761百万円と前連結会計年度末と比べ60百万円(1.2%)の減少となりました。負債の内訳は、流動負債が2,470百万円と前連結会計年度末と比べ25百万円(1.0%)の減少となり、固定負債が2,290百万円と前連結会計年度末と比べ34百万円(1.5%)の減少となりました。流動負債の減少の主な要因は、設備関係支払手形の減少によるもので、固定負債の減少の主な要因は、借入金の約定返済に伴う減少によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は8,046百万円と前連結会計年度末と比べ0百万円(0.0%)の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月14日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	902	788
受取手形及び売掛金	1,370	1,221
商品及び製品	816	804
仕掛品	353	308
原材料及び貯蔵品	313	361
その他	355	393
貸倒引当金	△8	△8
流動資産合計	4,102	3,869
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,352	2,406
機械装置及び運搬具(純額)	993	1,629
土地	2,220	2,220
建設仮勘定	1,317	581
その他(純額)	320	306
有形固定資産合計	7,205	7,144
無形固定資産		
投資その他の資産	196	363
投資有価証券	1,197	1,261
その他	172	176
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	1,362	1,430
固定資産合計	8,764	8,938
資産合計	12,867	12,807

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,163	1,100
1年内返済予定の長期借入金	270	270
未払法人税等	39	29
賞与引当金	147	255
返品調整引当金	25	27
売上割戻引当金	42	24
設備関係支払手形	120	47
その他	686	716
流動負債合計	2,496	2,470
固定負債		
長期借入金	1,462	1,395
繰延税金負債	530	550
退職給付引当金	331	344
その他	1	1
固定負債合計	2,325	2,290
負債合計	4,821	4,761
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,537	3,537
資本剰余金	963	963
利益剰余金	3,550	3,511
自己株式	△134	△134
株主資本合計	7,917	7,878
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	128	167
その他の包括利益累計額合計	128	167
純資産合計	8,045	8,046
負債純資産合計	12,867	12,807

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,320	2,520
売上原価	1,057	1,194
売上総利益	1,263	1,326
販売費及び一般管理費	1,362	1,209
営業利益又は営業損失(△)	△99	116
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	3	4
受取補償金	9	—
研究開発補助金	—	13
その他	7	9
営業外収益合計	21	27
営業外費用		
支払利息	4	5
その他	0	2
営業外費用合計	5	7
経常利益又は経常損失(△)	△82	136
特別利益		
補助金収入	20	—
特別利益合計	20	—
特別損失		
固定資産処分損	3	4
特別損失合計	3	4
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△66	131
法人税、住民税及び事業税	4	21
法人税等調整額	△2	△4
法人税等合計	2	17
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△68	114
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△68	114



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△68	114
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	39
その他の包括利益合計	△10	39
四半期包括利益	△78	153
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△78	153

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ヘルスケア 事業	カプセル 受託事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,658	646	2,304	16	2,320	—	2,320
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	73	73	△73	—
計	1,658	646	2,304	89	2,394	△73	2,320
セグメント利益又は損失(△)	△105	12	△93	△6	△99	—	△99

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ヘルスケア 事業	カプセル 受託事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,696	808	2,505	15	2,520	—	2,520
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	69	69	△69	—
計	1,696	808	2,505	85	2,590	△69	2,520
セグメント利益又は損失(△)	60	57	117	△0	116	—	116

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。